

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年3月15日

事業所名: さくらっ子

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	57%	43%	0%	①スペースの仕切りや小部屋が無い為、2階でのレゴ遊び等、静かに活動するスペースと運動等を行うスペースが分けられないので改善したい。 ②ボール遊びやブロック遊びのスペースを分けたり、クールダウンするためのスペースを確保したい。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	86%	14%	①階段の手すり等、安全に移動できる工夫を要する。 ②今後、手すりを設置する予定である。 ③施設の構造上、階段があるが危険がないよう十分注意している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	71%	29%	0%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	86%	14%	0%	①アンケート結果を踏まえ、取り組んでいきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	86%	14%	0%	①三恵会のホームページで結果を公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	43%	43%	14%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	71%	29%	0%	①積極的に他事業所の見学・研修に参加している。 ②機会があれば参加するようにしている。報告をし、情報共有している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	86%	14%	0%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	57%	29%	14%	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	86%	14%	0%	①話し合いをしながら、計画を立てている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	86%	14%	0%	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	71%	29%	0%	①行事等色んな内容を実施している。 ②季節に合わせた活動を実施。事前に幾つか内容を決めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	86%	14%	0%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	57%	43%	0%	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	57%	29%	14%	①朝や帰りの時間に出来事を共有したり、日誌に書く等している。 ②当日の振り返りが難しい時には、ノートに記したり、翌日に共
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	86%	14%	0%	①日々、記録を客観的にとっていく事で、より良い支援の検証、改善につなげたい。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	86%	14%	0%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	14%	72%	14%	①該当児童なし。 ②対象者がいないが、体調面には配慮している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	86%	14%	0%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	14%	72%	14%	①該当事例は無いが、そのようなケースがあった場合、対応していく。 ②今まで卒業した児童がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	43%	57%	0%	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	42%	29%	29%	①交流の機会を設ける予定であったが、感染症等の流行の為、活動が制限され実現できていない。 ②交流の計画等は、立てているが、コロナ禍で実施できていない。 ③コロナ禍のため、交流等は出来なかったが、中高生や高校生の学生ボランティアの受け入れを行った。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	14%	72%	14%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	86%	14%	0%	①送迎時に児童の様子を伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	29%	42%	29%	①保護者への働きかけが必要な場面もあるが、支援を受ける事に抵抗を感じる保護者様もいらっしゃる為、積極的に介入が出来ないケースもある。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	86%	14%	0%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	71%	29%	0%	①保護者から相談があれば対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	71%	29%	0%	①クリスマス会保護者会を実施し、交流の機会や保護者による経験談を話して頂く場を設けた。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	71%	29%	0%	

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	①個人情報保護に関して、会議を開き周知徹底し、誓約書を記入する等、気をつけている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	86%	14%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	43%	43%	14%	①イベント時に地域のお店に協力を仰いだり、新聞社へのアプローチも行っている。夏休みには、地域の方を講師に招いて行事を行った。 ②地域の人との交流の機会は、あまり無い。今後、検討していきたい。 ③行事の際、地域の店を訪れるなど、事業所を知ってもらえるよう
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	86%	14%	0%	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	71%	29%	0%	①定期的に訓練を行っている。周知を徹底したい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	50%	50%	0%	①身体拘束を必要とするケースが少なく、組織的対応を要する事がほとんどないが、必要時対応していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	43%	57%	0%	①該当する児童がない為、現時点では行っていない。 ②該当する利用児なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	72%	14%	14%	①事業所であったヒヤリハットは、職員間で伝え合い、文書として残し、共有している。 ②現在は行っていないが、今後必要な取り組みであると思